

発行責任者 若梅 晶子
TEL 03-5320-7412(直)
内線 63-210
FAX 03-3349-1502
Eメール info@eiseikyoku-shibu.com
URL http://www.eiseikyoku-shibu.com

えいせい

福祉保健局・病院経営本部に入局された皆さんへ

人間らしく、共に生き、働くために 衛生局支部への加入を心から訴えます



支部長 若梅 晶子

Q1:衛生局支部の職場・分会は？

◆福祉保健局

- 医療政策部
- 保健政策部
- 少子社会対策部
- 障害者施策推進部
- 健康安全部
- 健康安全研究センター
- 北療育医療センター
- 同 城南分園
- 同 城北分園

- 府中療育センター
- 多摩療育園
- 監察医務院
- 精神保健福祉センター
- 芝浦食肉衛生検査所
- 市場衛生検査所
- 動物愛護相談センター
- 同 多摩支所
- 同 城南島出張所
- 広尾看護専門学校
- 荏原看護専門学校

- 北多摩看護専門学校
- 府中看護専門学校
- 青梅看護専門学校
- 南多摩看護専門学校
- 板橋看護専門学校
- 西多摩保健所
- 南多摩保健所
- 多摩立川保健所
- 多摩府中保健所
- 多摩小平保健所

- ・財団法人医学研究機構
東京都医学総合研究所
- ・地方独立行政法人
健康長寿医療センター
- ・社会福祉事業団
千葉福祉園

◆病院経営本部

- 病院経営本部
- 多摩総合医療センター
- 神経病院
- 小児総合医療センター

◆職員共済組合事務局

◆書記局 (都庁第2本庁舎32階)

皆さんは、「良い仕事したい」「公務員として都民の生活と権利を守る仕事したい」など、希望を持って入都されたと思います。しかし、一人でその思いをかなえるのは困難です。

良い仕事をするためにも労働条件の改善が必要です。一緒に考え行動していきたいと思えます。

福祉保健局、病院経営本部に入局された皆さん、私たち衛生局支部組合員は心から歓迎いたします。

皆さんがこれから長く働きたい職場となる都政や保健衛生医療行政の充実と、働きやすい職場づくり、労働条件改善のために、一緒に考え行動していきたいと思えます。

一人の力は小さくても、みんなが集まれば大きくなります。

過労死やブラック企業と言われる働かせ方をなくすこと、不公平税制を正させる運動や低賃金の非正規労働者の仲間と連帯して生活を守る活動も重要な取り組みです。

政府は、消費税増税など国民負担を増やそうとしています。しかし、現在100万人を超える労働者が年収200万円以下で働いています。消費税は低所得者層にもっとも重くかかっています。

労働組合の社会的役割への期待が高まっています。

私たち労働組合は、賃金の引き上げやサービス残業の廃止、休暇の取得、福利厚生事業の充実などはもちろんのこと、「働きやすい職場をつくりたい」「良い仕事ができる」「組合員の要求を実現するために取り組みたい」など組合員の要求を実現するために取り組んでいます。

都の職場は度重なる職員定数削減(11年間で42%減)のもと、長時間労働・サービス残業や、超過密労働が横行しています。みんな力で力を合わせて、人が人として働くことのできる「あたりまえ」の条件を要求し、改善させていくことが必要です。ハハ仕事をす

みのひとつです。労働者は、ひとりでは労働条件の交渉がまずできません。交渉が出来なければ、自分の働き方や生活については「他人任せ」になってしまうことを意味します。日本国憲法は、28条で「勤労者の団結する権利及び団体交渉その他の団体行動をする権利は、これを保障する」とうたっています。まずは組合加入から。

積極的に参加し、一緒に頑張りましょう。

新入・転入職員の皆さん、皆さんの要求を実現させるためにも労働者の仲間づくりが不可欠です。ぜひ組合に参加していただき、色々なことを一緒に取り組んでいけることを楽しみにしています。

Q2:衛生局支部の名前の由来は？

衛生局支部は「福祉保健局」と「病院経営本部」の2つの局にまたがった組合組織です。

「衛生」の名は、上記の2局に分割される前の名前に由来し、「生命」を「衛する」という伝統ある支部の名称を継承しています。



組合員の助け合いだからできる！

都区職員共済会（自治労連共済） 新入組合員記念キャンペーン

自治労連セット共済D型プレゼント！

都区職員共済会では、新組合員キャンペーンとして、4・5月中に新たに組合員になられた方に、加入の翌月から9月まで、自治労連セット共済D型をプレゼントします。

組合員の助け合いだから、身近な出来事にもしっかり保障します。

病院・衛生局 2 支部合同 新人歓迎会@豊洲 BBQ

6月9日（土）11:00～

対象：入職1～2年目の新入職員

会場：CAFÉ HAUS

東京都江東区豊洲2-1-9

参加費：無料！！

プログラム：「給与明細の見方」

クイズ（豪華賞品あります！！）

バーベキューパーティー

いろんな職場の仲間とおいしい料理を楽しみましょう

申込み：各分会役員または支部まで

賃金・労働条件で団体交渉実施

平均2万円以上の賃金引上げを！地域手当の本給繰入を！ 再任用職員の賃金水準改善、臨時・非常勤職員の処遇改善を！

都側は、「今春闘も大手企業を中心に賃上げの動きが見られるものの、ベアスアップについては慎重な企業も見受けられる中、働き方改革が引き続き焦点となっており、より一層推進する動きが広がっている」という認識を示しました。都においても、職員の意識改革に取り組みとともに、都庁の働き方改革を強力に進めているとしました。さらに、「2020改革プラン」を策定する予定であり、「質」を重視した改革を進め、組織の生産性向上させ、都庁の

組織の生産性向上させ、都庁の機能強化を図ることが不可欠

大幅賃金引き上げ・労働条件改善
都と都労連は3月22日、団体交渉を行い、都労連として「2018年賃金・労働条件改善に関する基本要求書」を提出しました。
都労連は、長期化する消費の低迷から抜け出し、景気回復を図るには、全ての労働者の大幅な賃金引上げが不可欠だと強調しました。一方、働き方改革に対して、都労連は、働く者の生命が軽んじられ、生産性向上が最大の目的とした働き方改革には、反対の立場であることを繰り返し表明しました。民間開放をはじめとした事業や業務の見直しを含めた「2020改革プラン」の素案については、都労連は基本的に反対の立場であることを明確にしました。また、定年延長の問題が動き出しており、都の実態を踏まえた主体的な労使での議論の必要性を訴えました。最後に、昨今の民主的な議論や手続きを軽視した都政運営に苦言を呈した上で、都労連要求を真摯に受け止め、実現に向けた踏み込んだ検討を行うことを求めました。

第89回 メーデー

5月1日（火）9時集合

井の頭公園 西園

集会、パレード終了後に交流会を行います



メーデーは、1886年、アメリカの労働者が連日10時間以上の長時間労働に耐えかね、「1日8時間を労働のため、8時間は休養のため、8時間は自分のための時間」を求めて闘ったことがはじまりと言われています。
低賃金、長時間労働が暮らしと健康を破壊しています。一人一人がながつて、声をあげましょう。
多くの組合員の参加で、メーデーを成功させましょう。

機能強化を図ることが、不可欠であるとの認識を示しました。また、定年の引き上げは、国の動向を注視しつつ、都における対応について、検討を進めていく必要があるとしました。
都労連要求については、「労使の信頼関係をもとに協議を尽くして解決を図り、都民の理解と納得が得られるよう努力していく」とし、誠意をもって真摯に協議に取り組みとの考えを示しました。
今後、生活改善につながる賃上げ勧告を求めます。そして働き続けられる職場環境の改善をめざし、職場からの闘いで都労連要求の実現をめざします。

ナースウエーブ

看護の日行動

とき：2018年5月9日（水）10:30～

ところ：吉祥寺 武蔵野公会堂

*白衣の署名宣伝行動・パレード行います。

午前：記念講演

医療現場の働き方を見つめなおそう（仮称）

文化企画・職場実態報告

午後：白衣のアピール行動

